

中海・宍道湖・大山圏域市長会のクルーズ客船に係る
トップセールスの実施について

中海・宍道湖・大山圏域は、出雲縁結び空港及び米子鬼太郎空港といった高速輸送機能並びに日本海有数の物流拠点である境港の大量輸送機能を有し、その強みを最大限に生かし、観光客の誘致を進めています。

特に、クルーズ客船の寄港促進は、平成 2 7 年 7 月に策定した圏域版総合戦略にも掲げており、圏域一体となったクルーズ客船の誘致促進を図っています。

その結果、境港のクルーズ客船寄港数は、平成 2 8 年度には 3 3 回、平成 2 9 年度には 6 3 回の寄港が予定され、年々増加する傾向にあります。

しかしながら、誘致競争の激化により、平成 3 0 年度においては減便を予定している船会社もあり、本圏域としては危機感をもってクルーズ客船の誘致促進や、より感動を呼ぶ寄港時のおもてなしに取り組んでいく必要があります。

そこで、減便が予定されているクルーズ客船の乗客に対して圏域 5 市長が P R 活動を行うとともに、乗船し、船会社へのトップセールスを実施します。

1. 実施日 平成 2 9 年 1 0 月 1 1 日 (水) ~ 1 3 日 (金) < 3 日間 >

2. 乗 船 コスタ ネオロマンチカ号 (乗客数約 1, 6 0 0 人)
コスタクルーズ社 (本社: イタリア) 所属
※平成 2 9 年度: 境港寄港数 2 4 回 (境港寄港数全体の約 4 0 %)
※平成 3 0 年度: 境港寄港数 1 0 便減予定⇒観光客約 1 6, 0 0 0 人減
減便の影響: 8 0, 0 0 0 千円減 (1 6, 0 0 0 人減×5 千円/人)

3. 行 程 1 0 月 1 1 日 (水) 1 5 時 境港で乗客への圏域 P R 活動の実施
(ノベルティグッズの配布など)
1 6 時 乗船後、出港
1 0 月 1 2 日 (木) 9 時 韓国・釜山港入港
釜山港でのおもてなし状況の視察
1 9 時 釜山港 出港
1 0 月 1 3 日 (金) 8 時 博多港で下船、おもてなし状況の視察
※乗船中に同社日本支社長への増便の要請及び境港発着コース設定に
対する要望活動を実施します。